

平成22年度みやぎ食の安全安心消費者モニター アンケート結果報告

■アンケート実施内容

- ・対象者は、平成22年度中に新たに登録したみやぎ食の安全安心消費者モニターである（120人）。
- ・回答者数は、102人である（平成15年は968人、19年は152人、20年は163人、21年は147人）。
- ・回収率は、85.0%である（平成15年は43.4%、19年は88.4%、20年は84.0%、21年は79.0%）。
- ・調査実施期間は、平成22年4月～平成23年3月に郵送で実施した。

■アンケート対象者属性

- ・60歳以上の占める割合が47.1%で、最も食品を消費すると考えられる30代～40代は27.5%と前年に比べやや少ない傾向である。また、男性が35.3%、女性が64.7%を占める。
- ・年代別内訳

20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	不明	計
3	13	15	20	27	17	4	3	102

- ・男女構成

男性	女性	計
36	66	102

(単位：人)

■アンケート結果の表示について

- ・平成15年のデータと比較できる項目は、平成15年と21年の2か年をグラフとして示した（グラフが判読しにくくなるため）。また、平成15年のデータと比較できない場合は、平成18年～21年のデータをグラフとして示した。
- ・年齢階層別に集計した結果、50歳未満と50歳以上の回答者で回答結果の傾向が異なる設問については、年齢別（50歳未満と50歳以上の2階層）の集計結果も一部示した。

<結果要約>

1. 食品購入時の行動について

消費者は、食品を購入する際に「安全性」を最も重視する。これは、H21年までは年々強くなる傾向であったが、有意差はないものの重視する割合がやや低下する傾向にある。

H22年は「価格」を重視する傾向がやや強まった。「新鮮さ」を重視する割合は多いものの、ほぼ横ばいである。

2. 表示の確認度と食品表示に不満を感じること

消費者は、食品購入の際に「消費期限・賞味期限」と「原産国や原産地」を確認し、次に「原材料」を確認して購入している。

食品の表示については、「文字が小さすぎて見にくい」に対する不満が最も多く、「加工品に使われている野菜、肉などの原産地表示がない」、「表示の位置や言葉がまちまち」といったことに不満が多い。

3. 食品の安全性について

食品の安全性に対する不安は、これまで年々増加していた「大いに不安を感じている」割合は平成20年がピークで、平成21～22年は大きく減少しており、消費者の食品に対する不安感の高まりは落ち着きを見せている。

特に不安を感じる項目は「輸入食品の安全性」、「食品添加物」、「無登録農薬の使用や農薬の残留」、「食品表示の偽装」である。

1. 食品購入時の行動

(1) 食品を買うときに重要だと思うこと

問 あなたが食品を購入する際に、特に重要だと思っていることは何ですか？
 最も重要だと思うことに◎、次に重要だと思うものに○をつけてください（◎、○は各1つずつ）。

食品を買うときに最も重要な項目は、「安全性」との回答が68.6%を占め、年々増加傾向にあったが、有意差はないものの平成22年はやや減少傾向となり、「価格」を重視する傾向がやや強まっている。

「安全性」に次いで重視するのは「新鮮さ」（18.6%）であった。

次に重要な項目として多いのは、「価格」（25.5%）であり、次いで「新鮮さ」「味や品質」等である。（図1）

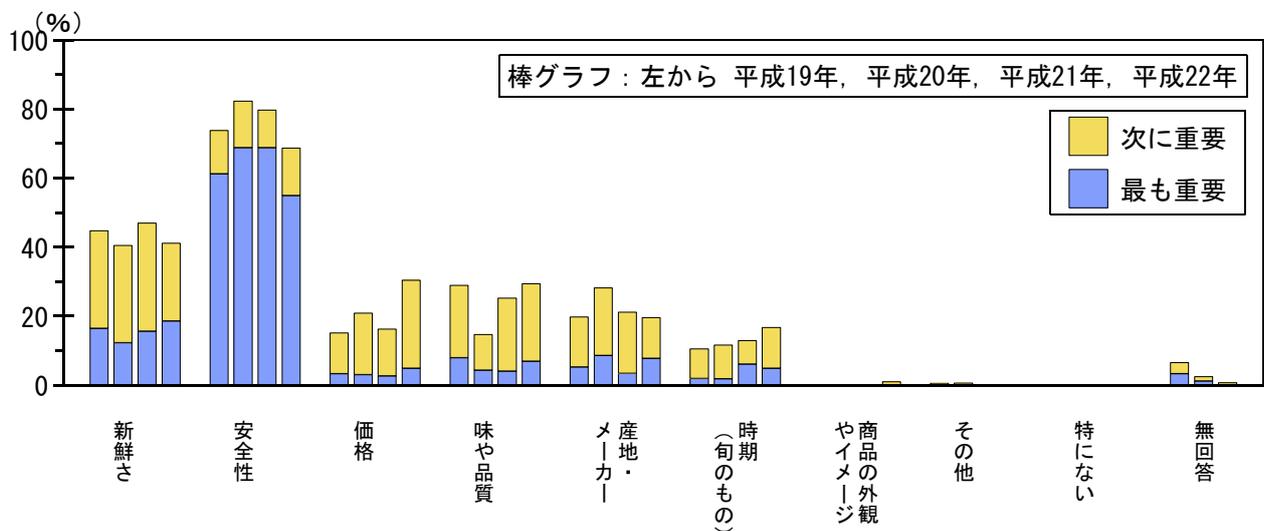


図1 食品を購入する際に重要とする項目

年齢別では、有意な差は認められなかった。

(2) 買い物についての考え方や行動

問 買い物について、あなたの考え方や行動に特によくあてはまるものをお選びください（○は3つまで）。

買い物をする際に「安全性に配慮した食品かどうか重視する」、「価格が品質や新鮮さ等に見合っているか検討する」の回答を選んだ人の割合がそれぞれ80%を超え、その他の項目と比較して高い回答率である。（図2）

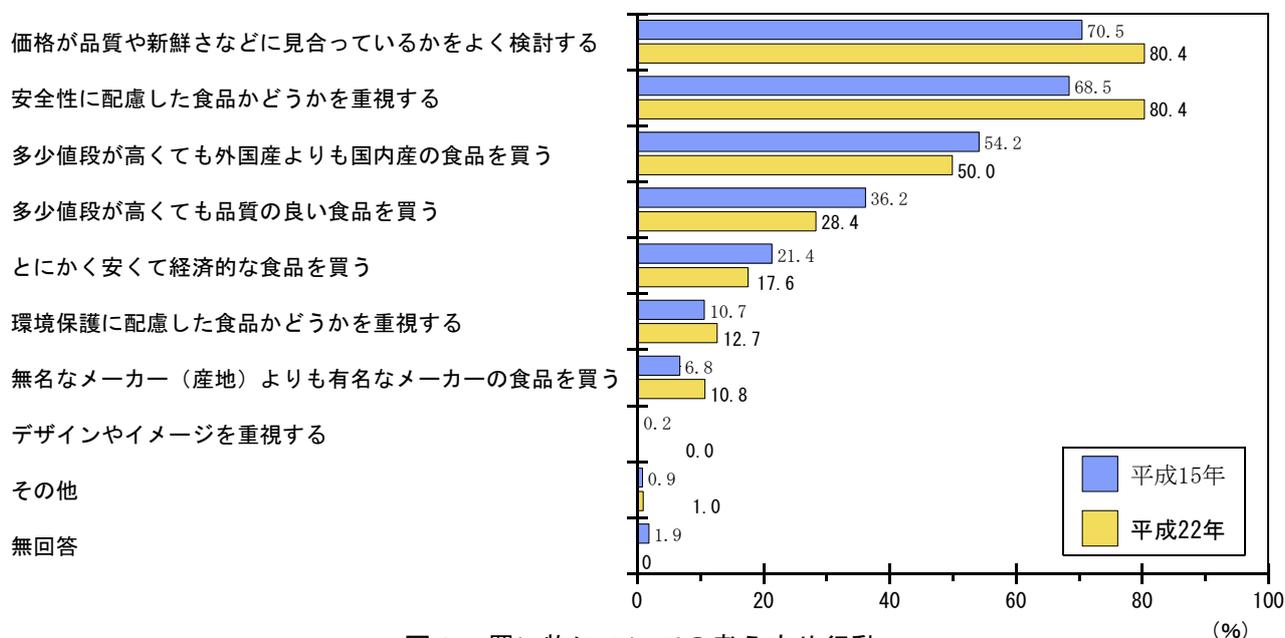


図2 買い物についての考え方や行動

年齢別では、50歳未満と比較して50歳以上で「多少値段が高くても外国産よりも国内産の食品を買う」、「多少価格が高くても品質の良い食品を買う」、「安全性に配慮した食品かどうかを重視する」、「環境保全に配慮した食品かどうかを重視する」割合が高く、逆に50歳以上と比較して50歳未満で「とにかく安くて経済的な食品を買う」、「価格が品質や新鮮さなどに見合っているかをよく検討する」割合が高い。（図3）

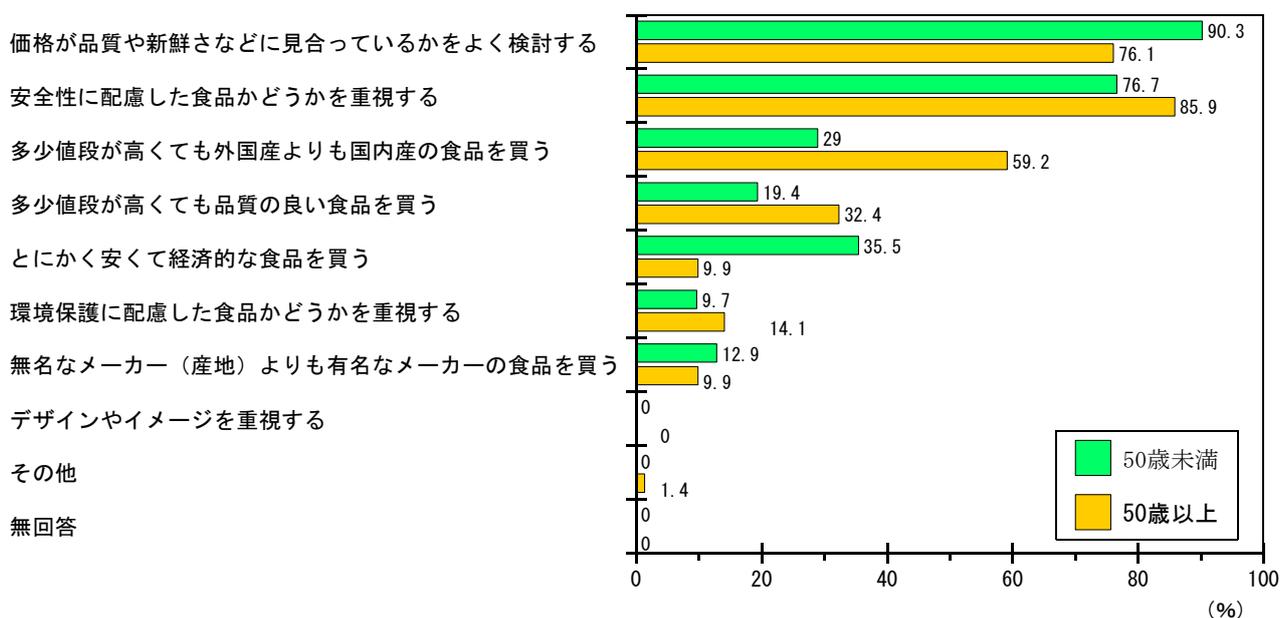


図3 年齢別の買い物についての考え方や行動（平成22年）

2. 表示の確認度と重視する点

(1) 食品表示の確認頻度

問 食品の購入時に、以下の表示についてどのような確認をしていますか？

イ 消費期限，賞味期限の日付

消費期限，賞味期限の日付については，平成22年は82.4%の回答者が「たいてい確認している」と回答しており，「どちらかという確認している」をあわせると，ほぼ全ての回答者が消費期限・賞味期限を確認している。（図4）

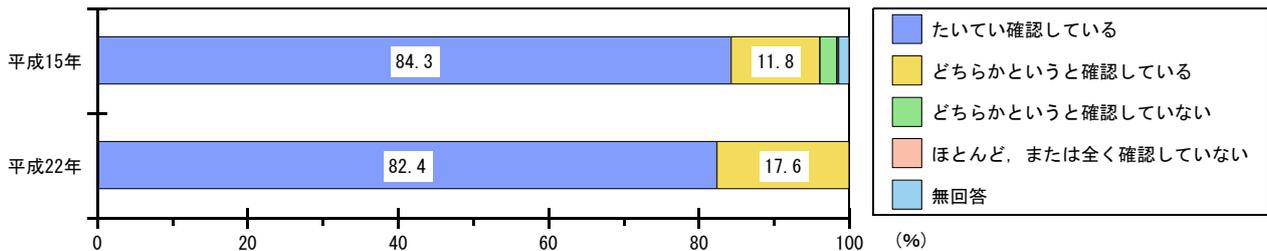


図4 消費期限，賞味期限の日付

年齢別では，有意な差は認められなかった。

ロ 原産国・原産地や製造者の情報

原産国・原産地や製造者の情報については，平成22年は68.6%の回答者が「たいてい確認している」と回答し，平成15年と比較してやや増加しているが，前年（H21年）に比べ13.7ポイント減少している。「どちらかという確認している」をあわせると，ほぼ全ての回答者が原産国・原産地や製造者の情報を確認して購入している。（図5）

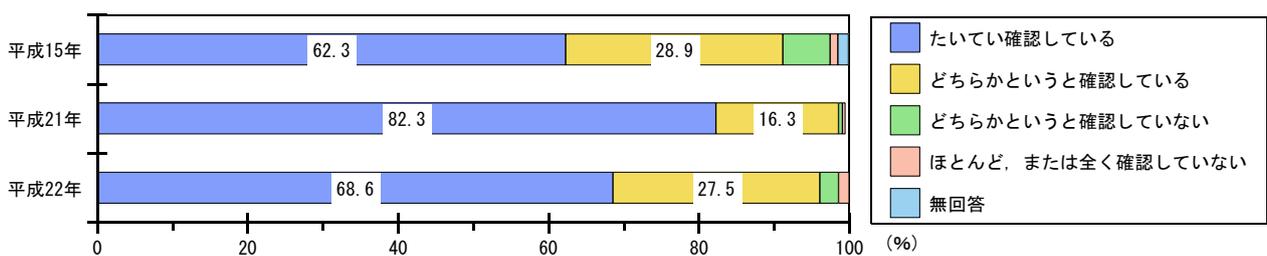


図5 原産国・原産地や製造者の情報

年齢別では，有意な差は認められなかった。

ハ 原材料（食品添加物の使用やアレルギー物質，遺伝子組み換え食品等の有無など）

原材料（食品添加物の使用やアレルギー物質，遺伝子組み換え食品等の有無など）の情報については，平成22年は44.1%の回答者が「たいてい確認している」と回答している。「どちらかという確認

認している」を合わせると、81.4%が原材料を確認して購入しており、平成15年と比較するとほぼ同じだが、前年（H21年）に比べると7.8ポイント減少している。（図6）

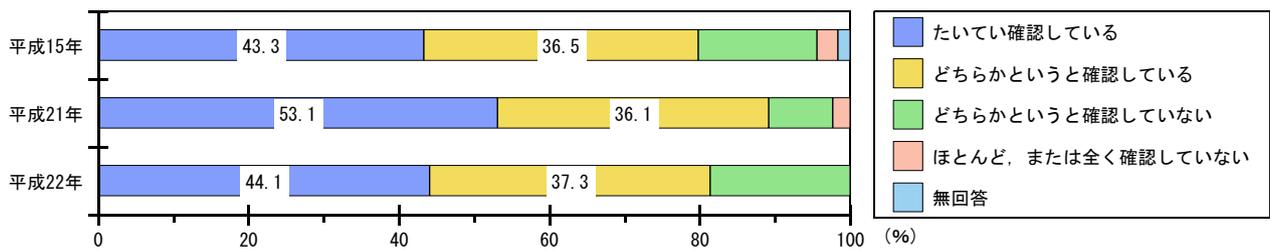


図6 原材料の情報

年齢別では、有意な差は認められなかった。

以上のことから、消費者は、食品購入の際には「消費期限・賞味期限」と「原産国や原産地」を確認し、次に「原材料（食品添加物の使用やアレルギー物質、遺伝子組み換え食品等の有無など）」を確認して購入している。

平成22年は、「原材料（食品添加物の使用やアレルギー物質、遺伝子組み換え食品等の有無など）」を確認する人の割合が、有意差はないものの前年に比べやや減少する傾向にある。

(2) 食品表示への不満

問 日ごろ、食品表示について不満を感じることはありますか？（〇は5つまで）

食品の表示については、「文字が小さすぎて見にくい」についての不満が最も多く、次いで「加工品に使われている野菜、肉などの原産地表示がない」、「表示の位置や言葉がまちまち」であることへの不満がある。（図7）

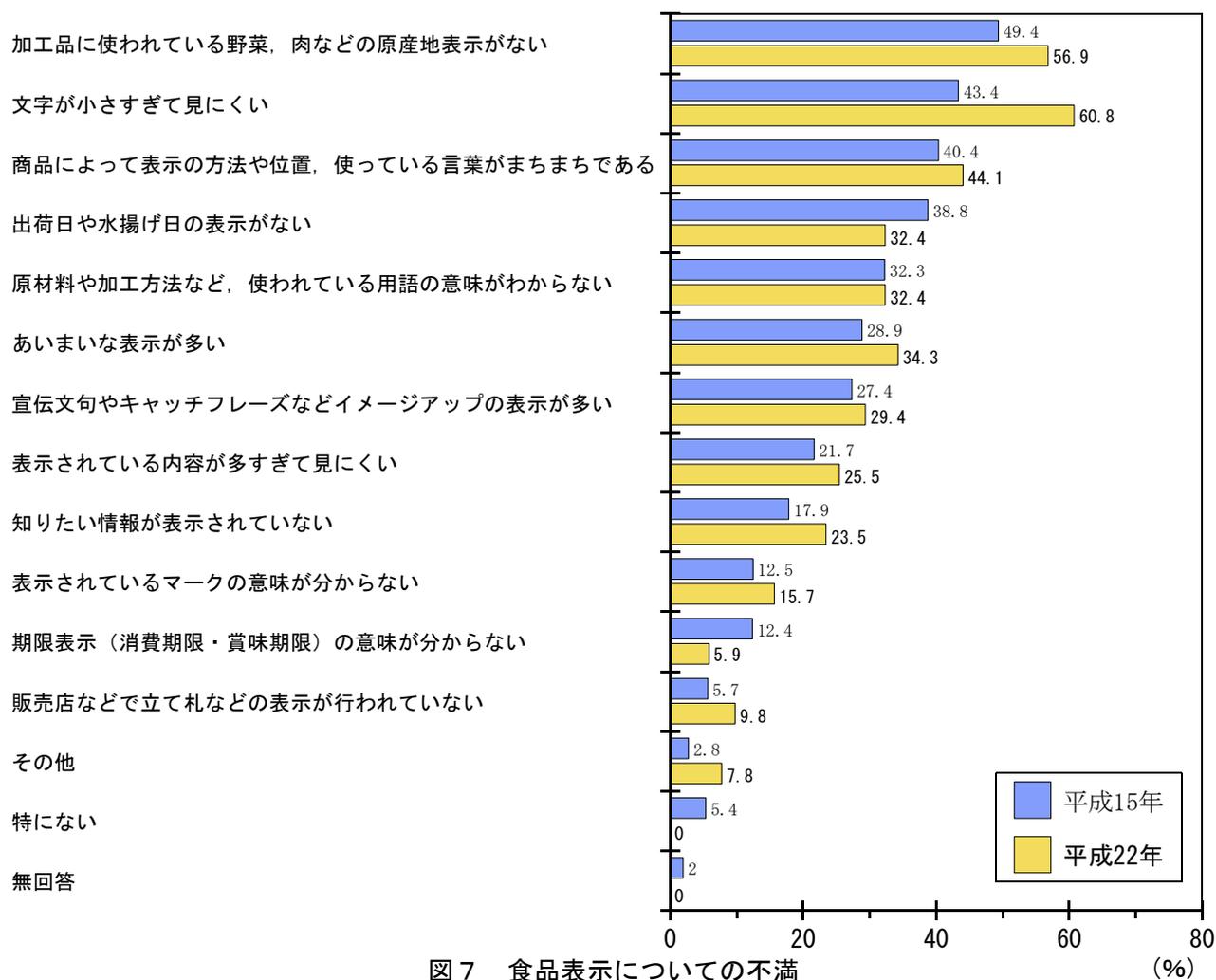


図7 食品表示についての不満 (%)

年齢別では、50歳未満と比較して50歳以上で「文字が小さすぎて見えない」、「加工品に使われている野菜、肉などの原産地表示がない」「表示されている内容が多すぎて見にくい」といった表示に関する不満が高い。（図8）

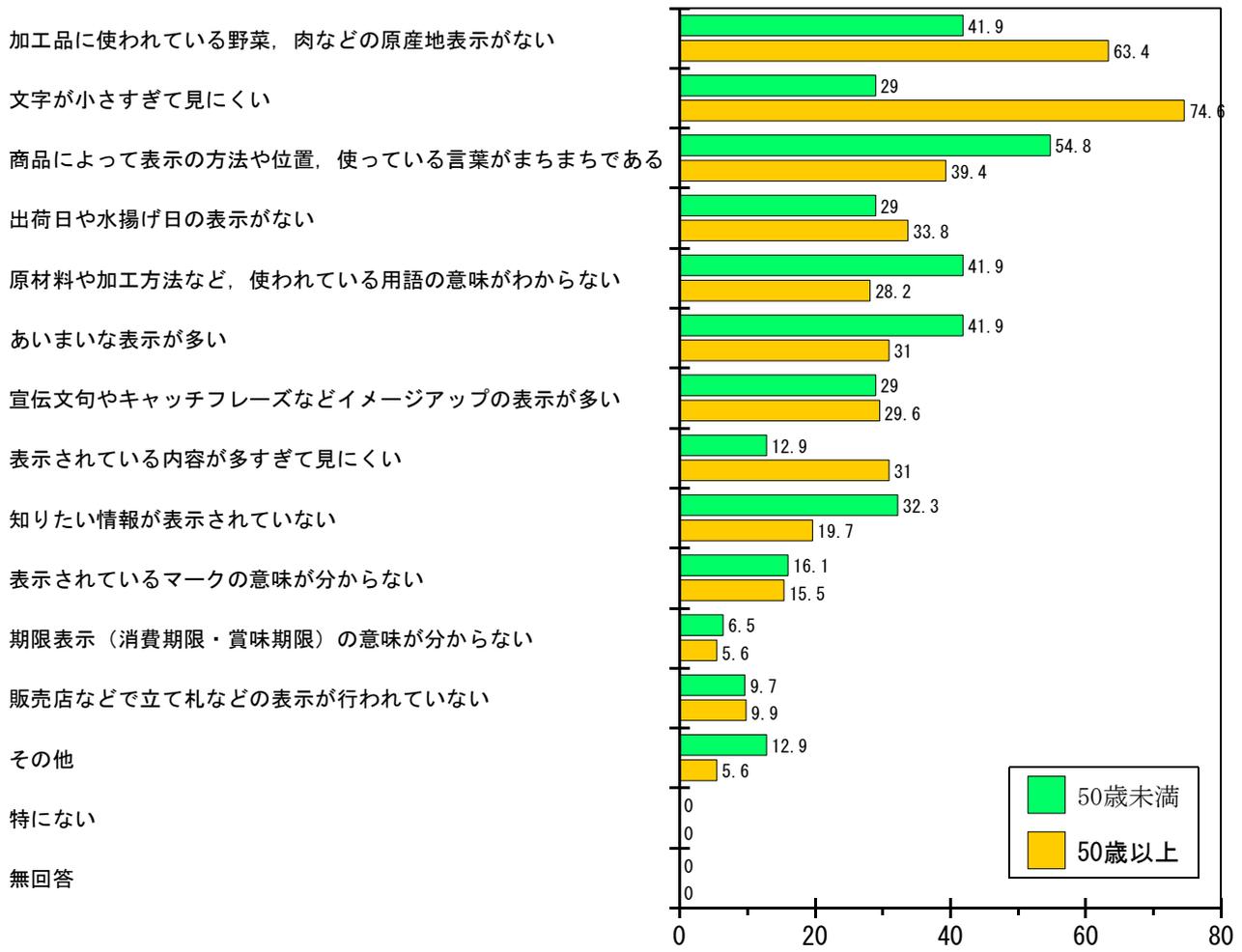


図8 年齢別の食品表示についての不満（平成22年）

(%)

3. 食品の安全性について

(1) 食品の安全性に対する不安感

問 あなたは、食品の安全性について、不安を感じていますか？（○は1つだけ）

食品の安全性に対して、「大いに不安を感じている」、「不安を感じている」と回答した人が平成15年に比較して増加している。（図9）

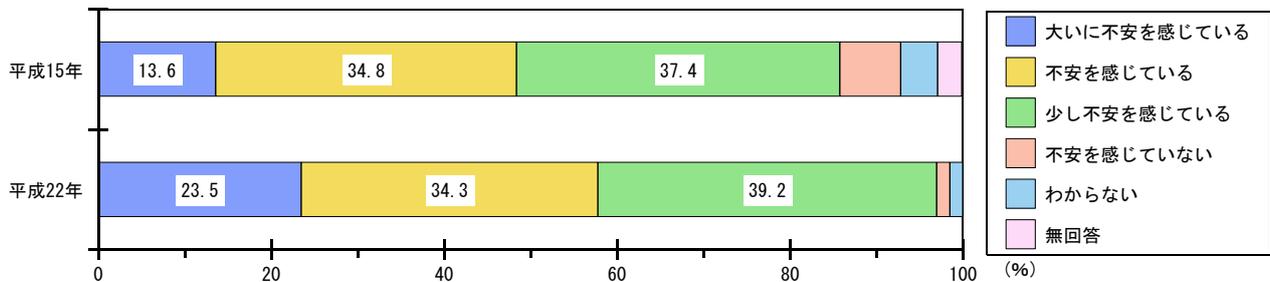


図9 食品の安全性に対する意識

ただし、「大いに不安を感じている」割合は、多くの食品偽装事件発覚後の平成20年と比較すると半減しており、消費者の食品に対する不安感の高まりは落ち着きを見せてきている。（図10）

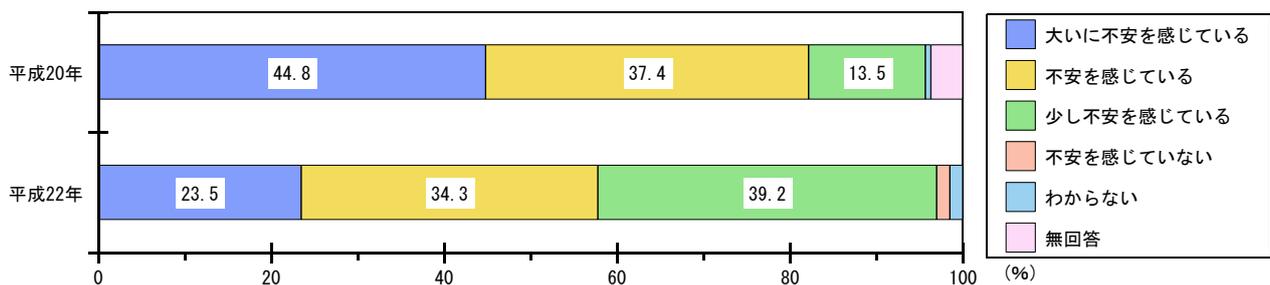


図10 食品の安全性に対する意識（平成20年との比較）

年齢別では、有意な差は認められなかった。

(2)特に不安を感じる項目

問 特に不安を感じていることは何ですか？（○は5つまで）

※ 前問で不安を感じていると答えた方のみ記入

項目別で比較すると、「輸入食品の安全性」、「食品添加物」について、60%以上の消費者モニターが不安を感じており、また、「輸入食品の安全性」で平成15年度と比べ不安を感じている割合が増加している。一方、「農作物への無登録農薬の使用や農薬の残留」、「遺伝子組換え食品」、「抗生物質の使用」、「アレルギー物質の含有」は大幅に減少している。

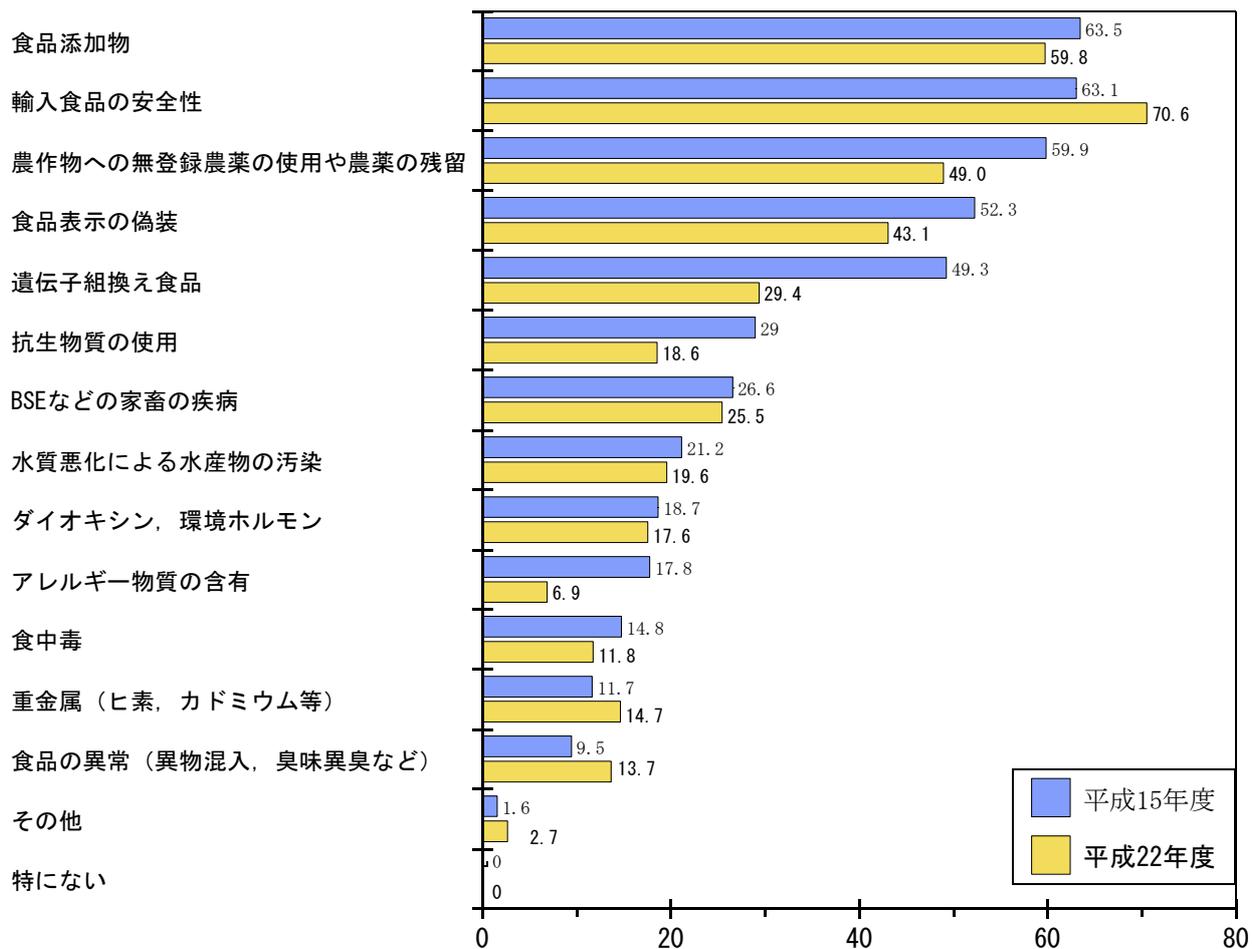


図11 特に不安を感じていること

(%)

年齢別では、有意な差は認められなかった。

参考グラフ

1. 食品購入時の行動

(2) 買い物についての考え方や行動

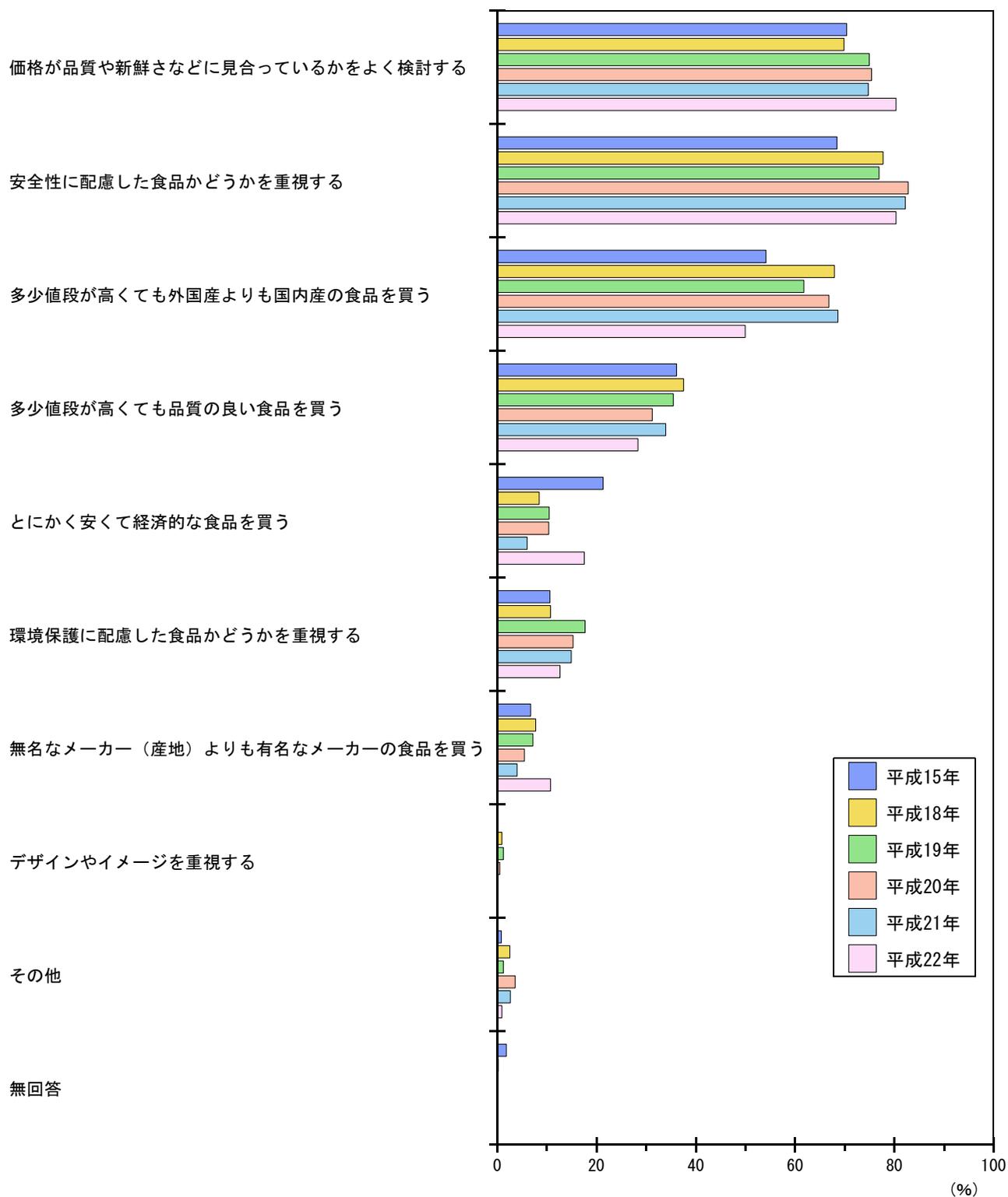
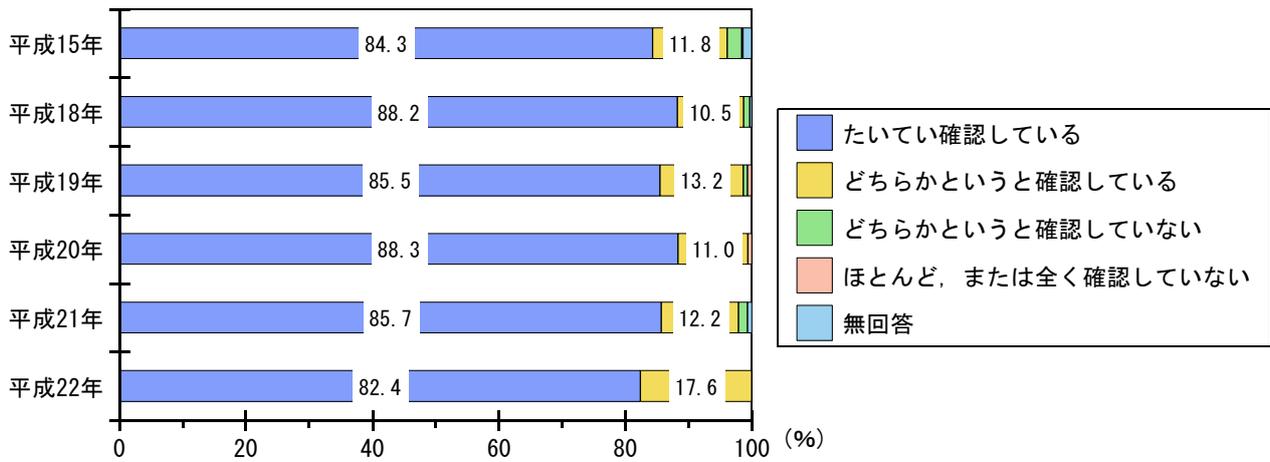


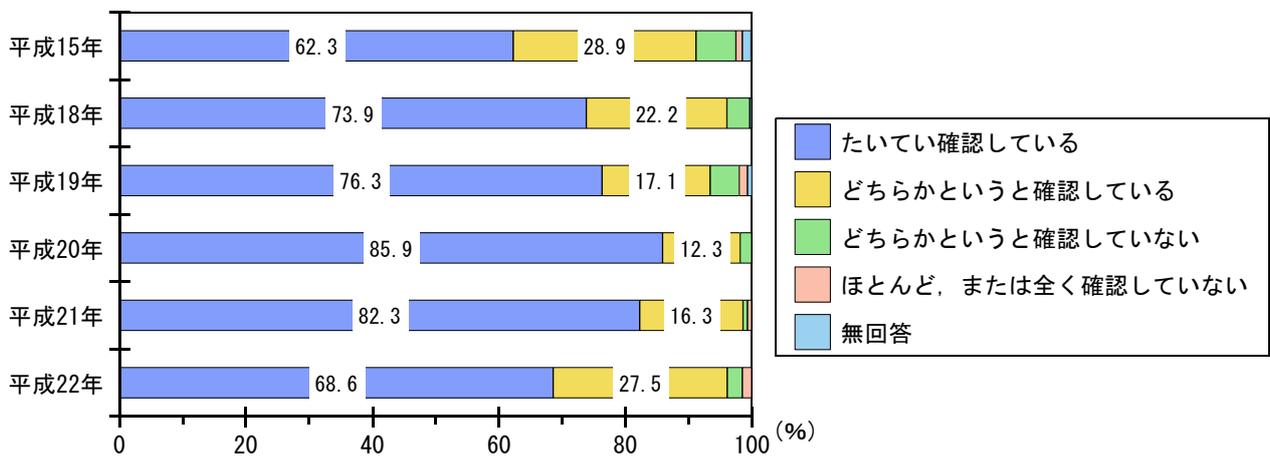
図 I 買い物についての考え方や行動

2. 表示の確認度と重視する点

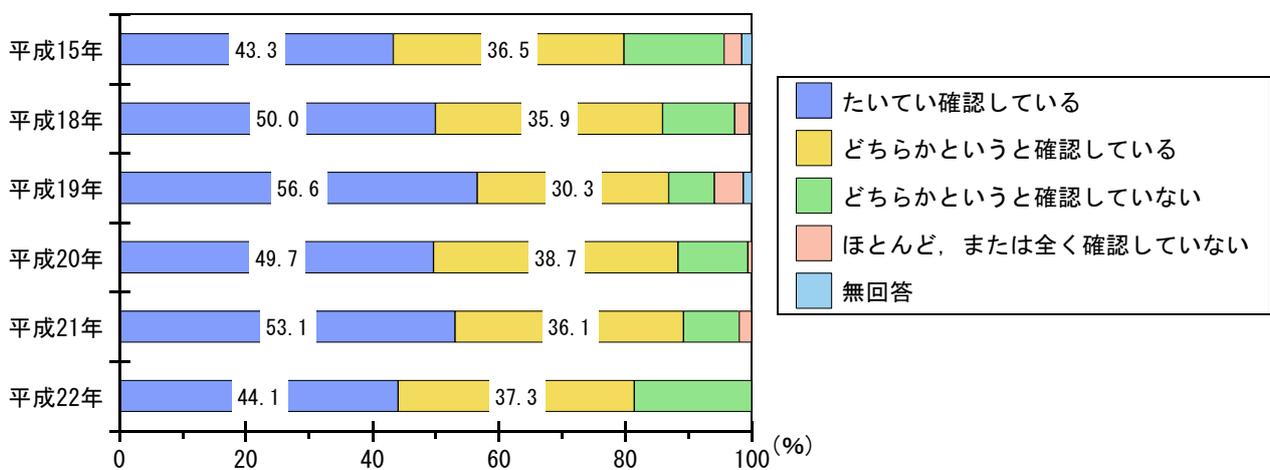
(1) 食品表示の確認頻度



図Ⅱ 消費期限、賞味期限の日付

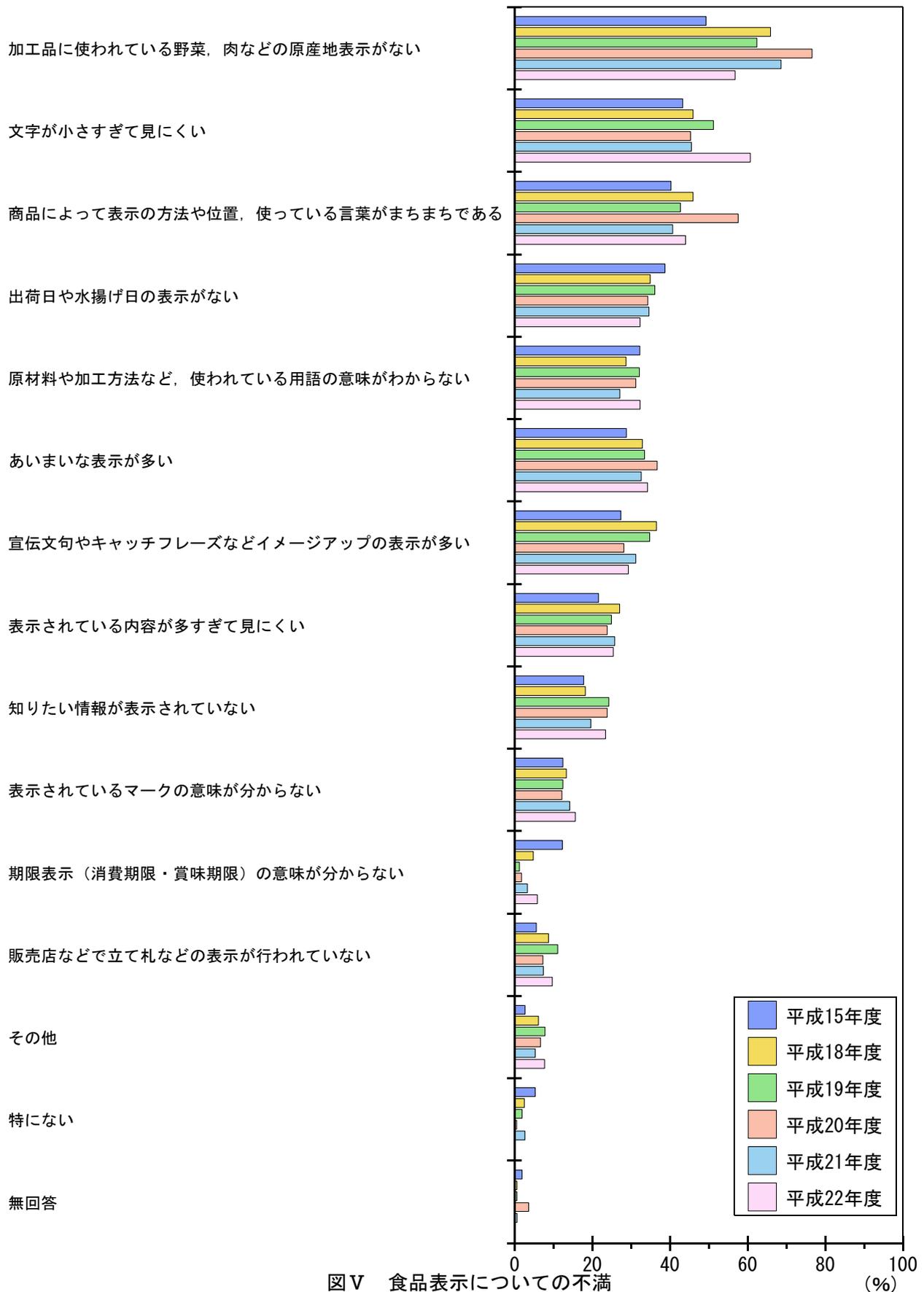


図Ⅲ 原産国・原産地や製造者の情報



図Ⅳ 原材料の情報

(2) 食品表示への不満

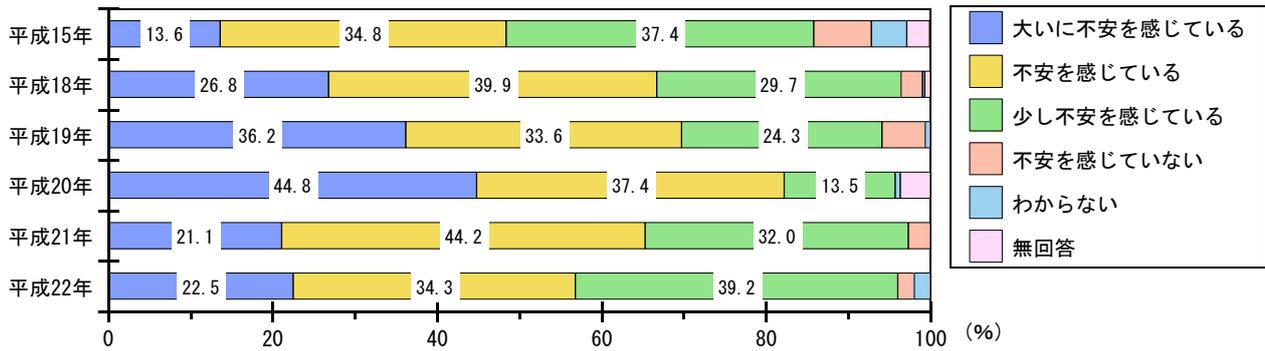


図V 食品表示についての不満

(%)

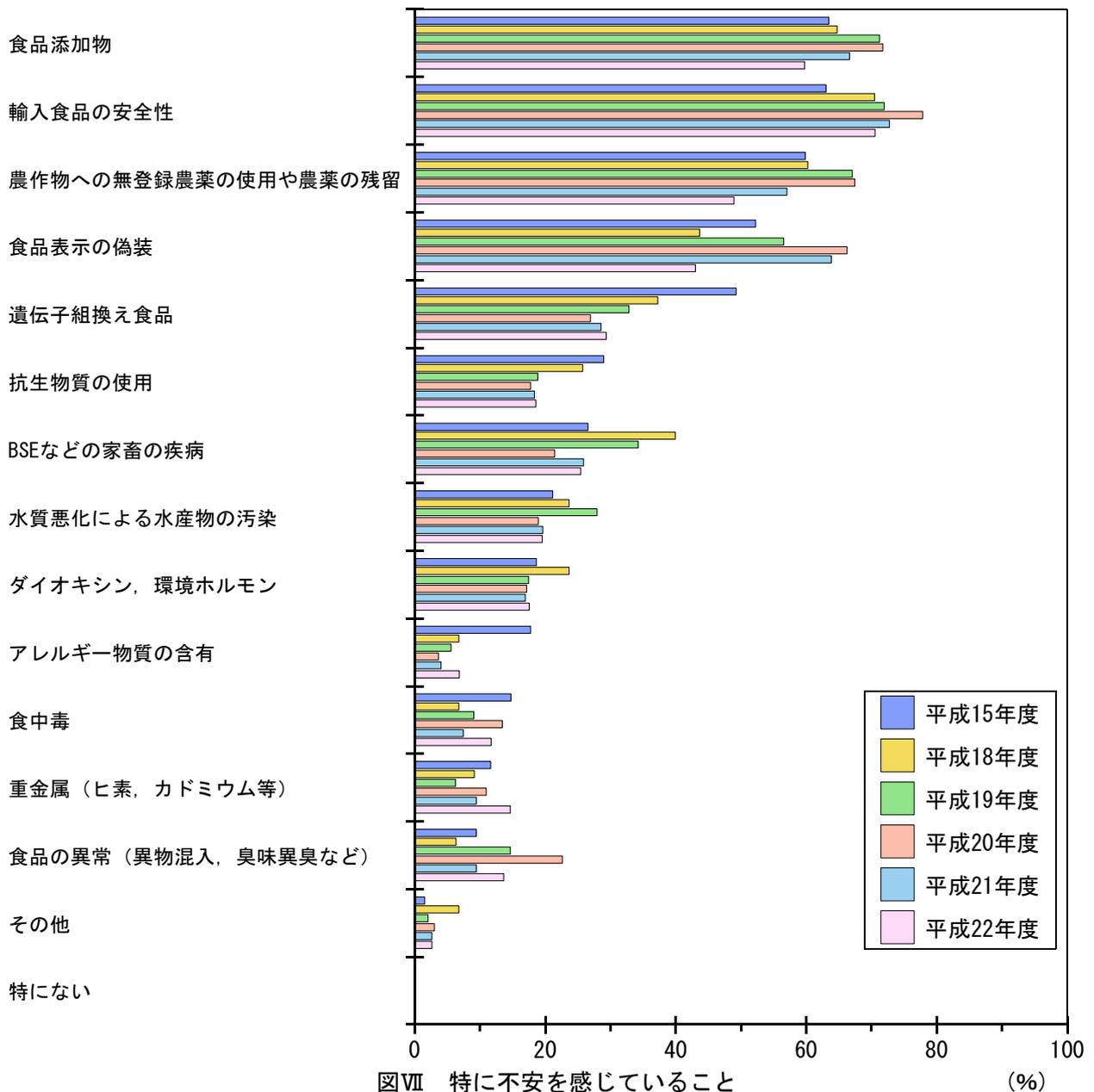
3. 食品の安全性について

(1) 食品の安全性に対する不安感



図VI 食品の安全性に対する意識

(2) 特に不安を感じる項目



図VII 特に不安を感じていること